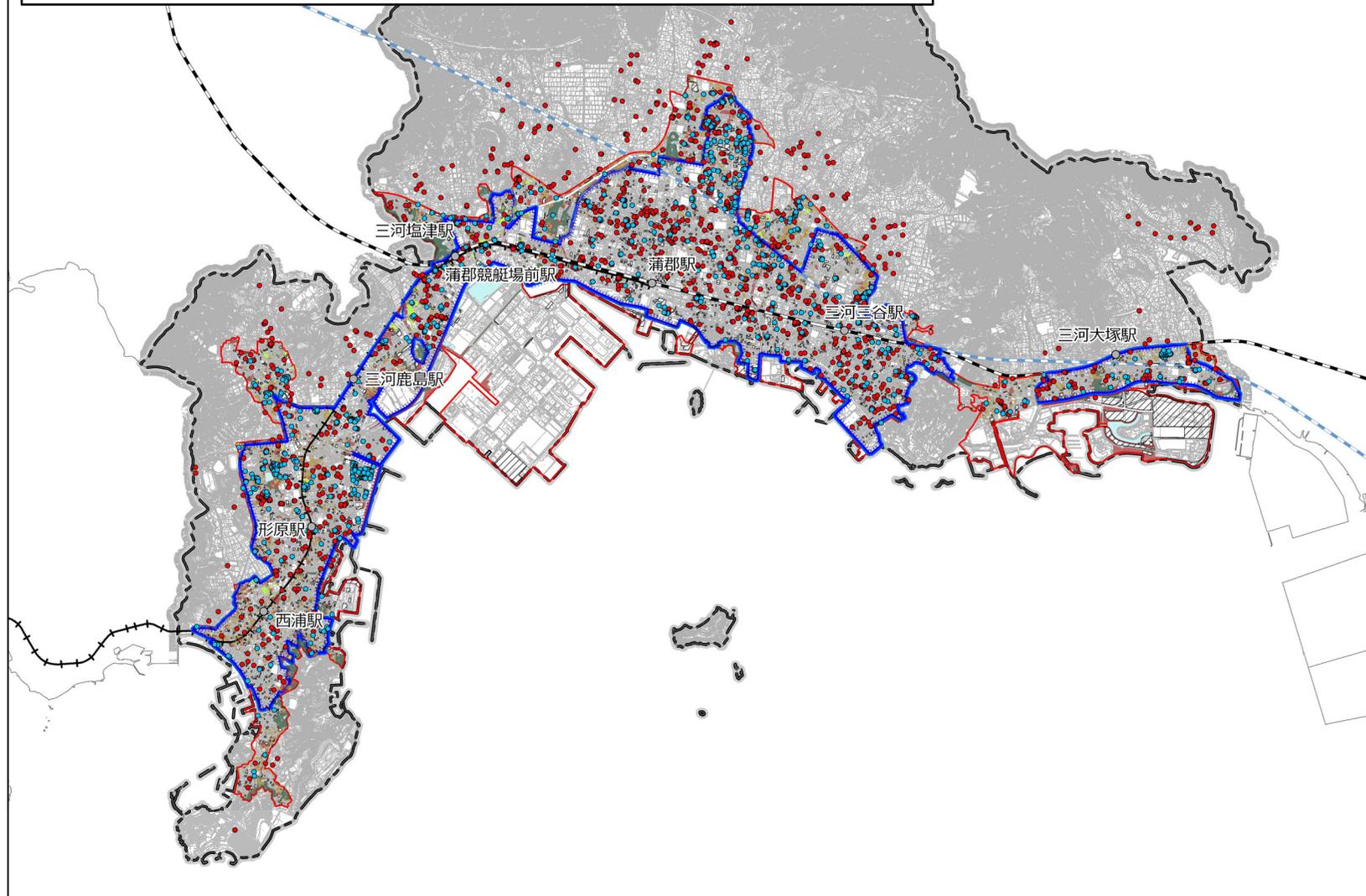


## (1) 新築の住宅系建物と土地利用現況の重ね合わせ分析

- ・全市域における新築の住宅系建物は2,084棟です。
- ・そのうち、市街化区域内の低未利用地等の更地に建てられた建物は785棟となります。
- ・新築の住宅系建物のうち、約38% (=785棟÷2,084棟) が更地に建てられています。
- ・更地に建てられた建物のうち、居住誘導区域内に建てられた建物は659棟となり、全体の約84% (=659棟÷785棟) となっています。

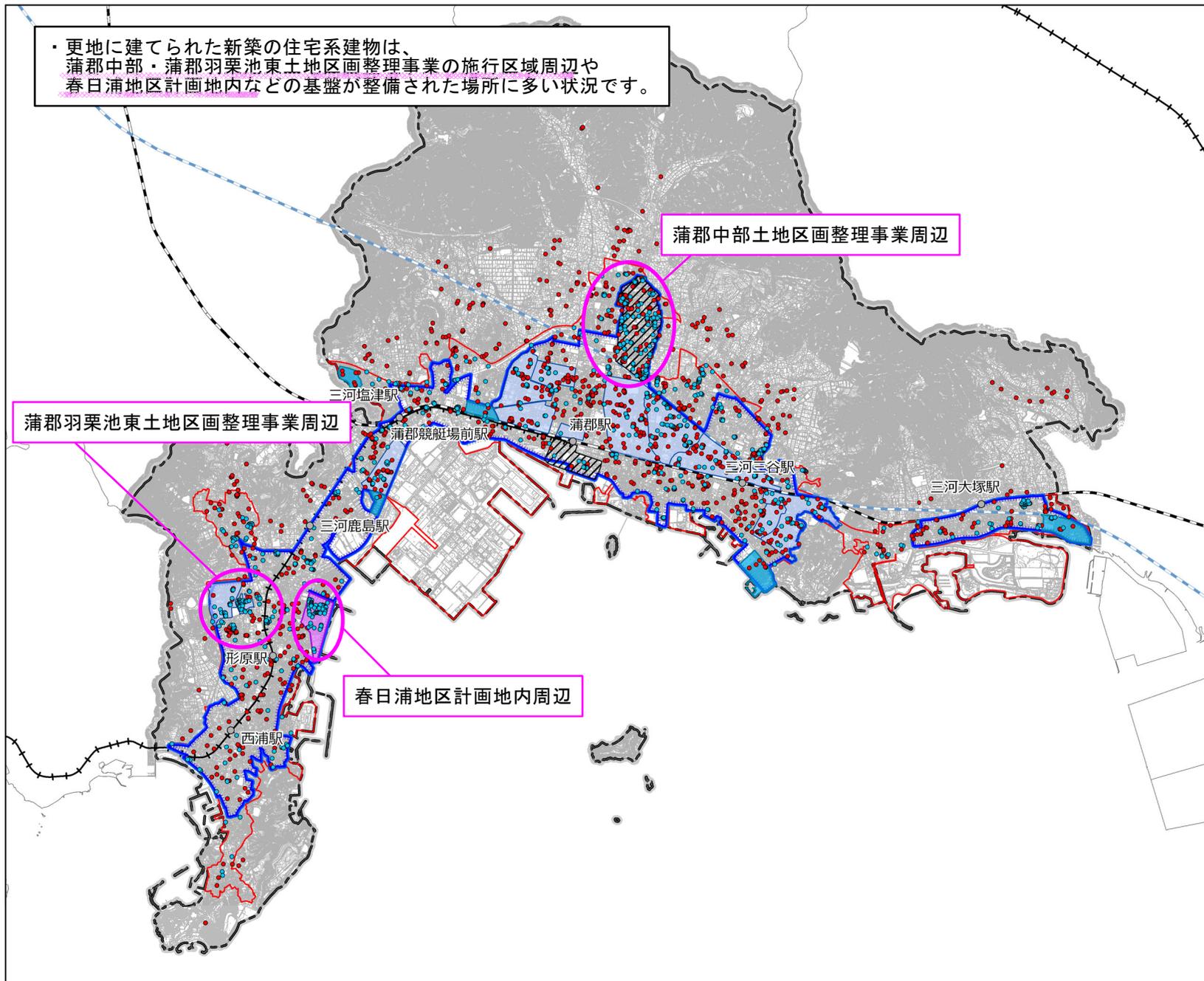
※新築状況：平成29年1月～令和3年12月における調査

※土地利用現況：平成30年度都市計画基礎調査



## (2) 新築の住宅系建物と基盤整備状況の重ね合わせ分析

・更地に建てられた新築の住宅系建物は、蒲郡中部・蒲郡羽栗池東土地区画整理事業の施行区域周辺や春日浦地区計画地内などの基盤が整備された場所に多い状況です。



- 凡例
- 鉄道駅
  - 新幹線
  - JR
  - 名鉄
  - 市街化区域
  - 居住誘導区域
  - 地区別新築状況 (H29.1~R3.12)
  - 新築 (住宅系用途建物)
  - 新築 (住宅系) のうち低未利用地等にある建物
  - 基盤整備状況
  - 完了した土地区画整理事業
  - 施工中の土地区画整理事業
  - 都市基盤が確保されている区域
  - 地区計画の区域 (春日浦地区計画)

